2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成23年度）	平成24年度（第２年度）	平成25年度（第３年度）	平成26年度（第４年度）	平成30年度（第８年度）
当初計画　A		△　155,432	△　1,111,063	110,857	227,176	3,627,880
解消実績額　B		96,453	△　1,248,435	166,736	223,114	—
現在計画　C		—	—	—	223,114	3,627,880
B－A又はC－A		251,885	△　137,372	55,879	△　4,062	—
資金不足額	1,300,695	1,204,242	2,452,677	2,285,941	2,062,827	—

備考

1　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成23年度）		平成24年度（第２年度）		平成25年度（第３年度）		平成26年度（第４年度）		平成30年度（第８年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	25.8	32.4	26.8	60.1	57.8	59.0	55.8	54.5	51.5	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・ホームページに売却用地の情報を掲載するとともに、企業誘致の観点から部局間で連携し、積極的な販売促進活動を行った。

・平成27年度より新港地区・長州出島において産業振興用地の整備を行うため、平成27年３月に市議会の議決を経て、経営健全化計画を変更した。

青森県弘前市　岩木観光施設事業特別会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・料金体系の見直しについては、検討の結果、現状維持。

・入込客数については、営業開始を２日間前倒ししたものの、悪天候などの影響から減少。しかし、ニーズに合わせた商品及びサービスの充実、底辺拡大イベントの開催など、利用促進対策を積極的に講じたことによりリフトやロープトウの利用者は前年度に比べて増加。

・収入額は前年度に比べて微増し、一般会計からの繰入れは計画どおり実施（178,900千円）。

・大規模改修については、経費支出の平準化と軽減を図るため、計画的なメンテナンススケジュールを組んで実施。

・指定管理内容の検討については、平成22年度から見直しを実施。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）
当初計画　A		10,994	9,261	118,379	131,947	131,947	131,947	130,272
解消実績額　B		6,793	11,443	162,996	131,095	126,801	126,305	—
現在計画　C		—	—	—	—	—	126,305	99,313
B－A又はC－A		△　4,201	2,182	44,617	△　852	△　5,146	△　5,642	△　30,959
資金不足額	664,747	657,954	646,511	483,515	352,420	225,618	99,313	—